

令和4年(2022年) 12月 市議会要望等事項

令和年	月	定例臨時の別	議会の種別	担当部	担当課	議員名	要望事項	答弁(要点記述)	説明 ・課題、問題点 ・今後の方針	処理状況	処理状況説明欄
4	12	定例	本会議	市民交流部	医療助成課	たぶち議員	安心して子育てができる環境づくりを実現するためにも、高校生世代までの医療費助成について所得制限なしと一部負担金なしを早期に実施すべきである。	子どもの医療費助成の拡充は子育て支援施策において必要性が高いと認識しているが、本事業拡充には安定かつ継続した財源確保が必要であるため引き続き事業検証に努めていく。	答弁に同じ。	未済	拡充する内容については、近隣市との差をできるだけ解消することが必要と考えており、国の動向を注視しつつ持続可能な制度とするための財源についての課題も整理しながら検討します。
4	12	定例	総務常任委員会	総務部	看護専門学校	村松議員	兵庫県内の市立の看護専門学校の市内就職率は把握すべきである。	他の学校の就職先まで全て把握はしていないが、市内病院の看護師確保など、設立の経緯がそれぞれあるため、多少は市内での就職率の高低があるものと考えている。	今後は県内の市立看護専門学校の状況を把握するように努める。 なお、委員会後に、県内2市の状況を確認している。 ・相生市 市内に総合病院が少ないので、市内就職率10%~20%。 ・丹波市 市内就職率50%前後だが、県立病院の募集数に左右される部分がある。	済	
4	12	定例	本会議	都市安全部	公園河川課	たぶち議員	以前やすらぎ広場にあったトイレの再設置計画の取り組みを進めて欲しい。	現在の状況について、宝塚自然休養林保護管理協議会に報告し、今後も引き続き対応を検討していく。	トイレの整備費用や維持管理費用などの課題があるとともに、清潔で衛生的なトイレとするためには、新たな水源の確保が必要であることから、協議会の中で検討する。	未済	説明に同じ。
4	12	定例	本会議	都市整備部	住まい政策課	江原議員	市営住宅の住宅管理人が行っている共益費の徴収について、徴収に苦勞されていると聞いている。 他市では、指定管理者による徴収を代行する制度もあるようだが、本市でも見直しを検討してもらいたい。	他市の事例など情報収集を行い、見直しを検討していく。	答弁に同じ。	未済	家賃と共益費の一括徴収ができないかなど、検討していく。

令和4年(2022年) 12月 市議会要望等事項

令和年	月	定例臨時の別	議会の種別	担当部	担当課	議員名	要望事項	答弁(要点記述)	説明 ・課題、問題点 ・今後の方針	処理状況	処理状況説明欄
4	12	定例	本会議	健康福祉部	高齢福祉課	中野議員	軽度認知障害(MCI)を早期発見する認知機能チェックの導入を行うこと。	令和5年度に、認知症のチェックリストを健康づくり帳に掲載し、広報たからづか4月号と同時に全世帯に配布する予定である。	健康づくり便利帳に掲載する認知症チェックリストを活用し、現在の認知機能を確認していただければと考えている。	未済	説明に同じ。
4	12	定例	一般質問	健康福祉部	健康推進課	伊庭議員	新型コロナウイルス感染症予防のため市民にマスク着用を依頼する際は、着用が困難な方への対処も発信してほしい。マスク着用は任意であるが、健診の通知書に「マスクが必要」と記載されている、必要とは義務である。	マスク着用は、国の方針に準じて、屋外では原則不要、屋内では人との距離が確保でき、会話をほとんど行わない場合を除いて着用するなど、場面に応じた適切な着脱をお願いしている。マスクの着用ができない方への対応は、施設によりケースバイケースになるが、今後検討していく。	マスクの着用は義務ではないが、感染予防のため一律に求める市民と、着用が困難と感じる市民とがあり、考えが異なる。市は、国の方針に準じて対応しており、着用が困難な方への対応は、施設ごとの検討を呼びかける。乳幼児健診の通知書には、「保護者の方はマスクの着用をお願いします」と記載し、健診会場に「着用が困難な方はご相談ください」と掲示してきた。掲示内容をあらかじめ周知する。	済	12月20日付け庁内掲示板により、施設ごとの検討を呼びかけた。乳幼児健診については、12月12日ホームページ、1月に発送する通知書を修正し、マスク着用の依頼に合わせて、困難な方はご相談をという一文を追加した。
4	12	定例	本会議	産業文化部	文化政策課	横田議員	ベガ・ホールに身体障害者駐車場を設けるべきである。 せめてベガ・ホールのホームページにでも障害者の駐車についての案内を掲示してほしい。	ベガ・ホールの利用者用駐車場には身体障害者用駐車スペースが整備できていないが、別の場所に案内するなどの個別対応をしている。 ホームページについては、確認のうえ、対応する。	同ホール周辺には高低差があり、車いす利用の方が自力で移動するには課題があることや、建物に隣接する平坦な場所を確保することが難しいことから、利用者用駐車場に身体障害者用駐車スペースが整備できていないが、事前に施設に連絡があれば、施設内の車の乗降スペースを広く確保できる別の場所に施設職員が案内するなど、個別対応をしている。	未済	令和5年度予算編成において、建物のバリアフリーとともに整備できるよう設計委託料の確保に向けて検討する。 ホームページについては対応済。
4	12	定例	本会議	選挙管理委員会	事務局	くわはら議員	投票済証のデザインを市内の高校や大学に依頼し、若年層・子育て世代の関心喚起を図れないか。	投票済証を高校・大学、小・中学校に作成を依頼することで、若年層及び子育て世代への啓発効果が期待できると考えているが、投票済証の発行費用と配布のための従事者増員に係る費用が必要になる。効果的な選挙啓発の取組について引き続き検討していく。	市選挙管理委員会と市明るい選挙推進協議会では、従前から様々な常時啓発事業を実施している。今後もこうした取組がより効果的なものとなるよう同委員会と同協議会の場で検討を重ねるとともに、投票済証の活用についても検討を行う。	未済	市選挙管理委員会と市明るい選挙推進協議会では、従前から様々な常時啓発事業を実施している。今後もこうした取組がより効果的なものとなるよう同委員会と同協議会の場で検討を重ねるとともに、投票済証の活用についても検討を行う。

令和4年(2022年) 12月 市議会要望等事項

令和年	月	定例臨時の別	議会の種別	担当部	担当課	議員名	要望事項	答弁(要点記述)	説明 ・課題、問題点 ・今後の方針	処理状況	処理状況説明欄
4	12	定例	本会議	管理部	職員課	藤岡議員	学校園の人材育成・学校経営の計画策定や指導を行うポストを新たに設けるなどの体制整備をすべきである。	答弁不要。	人材育成に関する研修計画とその効果検証も含めた、抜本的な人材育成システムの構築について、先進自治体を参考にしながら検討する。	未済	説明(今後の方針)に同じ。
4	12	定例	本会議	管理部	学事課	川口議員	森のようちえんやインターナショナルスクールに通う園児の利用料を補助すべきである。	外国人学校幼稚園には補助しているが、近隣市では森のようちえんも対象としていることから、本市においても次年度以降に早急に対応できるようにしたい。	要綱改正、予算措置などを行い、令和5年度から補助対象を拡充する。	未済	令和5年度から実施予定。
4	12	定例	本会議	管理部	学事課	村松議員	公立幼稚園の5歳児の定員引き下げを早急に行い、幼児教育に対する本市の本気度を見せて欲しい。	統廃合計画の目的がたち、これからの幼児教育をどうしていくのかの検討を行っている。今の時代に合った定員のあり方、職員の配置基準について、来年度には方向性を示せるよう検討したい。	定員のあり方、職員の配置基準について、来年度には方向性を示せるよう検討する。	未済	令和5年度には方向性を示せるよう検討する。
4	12	定例	本会議	管理部	学事課	寺本議員	子どもたちの環境過敏症の実態調査について、できることから始め、研究機関からの協力要請があれば積極的に対応してほしい。	まずは実態を知って保護者に周知することが効果的な予防策であり、WEBアンケートや学校保健調査票に項目を追加するなど、子どもたちを香害から守る方策を具体的に考えたい。	学校保健調査票に項目を追加するなど、児童生徒の実態を把握する方策を検討する。	未済	令和5年度から実施予定。
4	12	定例	本会議	管理部	学校給食課	となき議員	学校給食費の無償化・軽減を強く求める。	答弁不要。	本市において保護者が負担した給食費の総額は、令和3年度で約7億9千2百万円となっており、この保護者負担分を全額又は一部を公費で負担することは、現在の本市の財政状況では困難であると考えている。	済	
4	12	定例	本会議	学校教育部	学校教育課	藤岡議員	国の学校図書館図書整備等5か年計画では、学校図書館の新聞配置の目標を小学校で2社、中学校で3社としている。今の部数では足りない学校があると思うので、予算確保に努めて欲しい。	既に配備している学校は継続することとし、配備できていない学校については、1社からでも配備できるよう、現計予算の中で調整する。 また、令和6年度からは、全校で必要部数を配備できるよう検討する。	答弁に同じ。	未済	答弁に同じ。